

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和2年度事業点検・評価調書

3-18

3-18

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理	取組項目	佐渡市世界遺産推進基金の活用
節		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業(施策)名	18 佐渡市世界遺産推進基金の運用	関連団体	県文化行政課
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】 ○ 基金を活用し、各種民間団体等による資産の保全活動等の推進を図る。		
	【事業内容】 ○ 基金拡充に向けた啓発活動と民間団体等による保全活動への支援を行う。		
事業計画と実績	【R2年度計画】 ● 関係課と連携し、基金拡充に向けた周知・募集を行う。		
	【R2年度実績】 ● 基金の積み増しに向け、関係課と連携した啓発活動を行った。		
課題・今後の取組	【課題】 ■ 新たな支援者を得るため、幅広い啓発活動が必要である。		
	【今後の取組】 ■ これまで支援いただいている層への周知を継続するとともに、新しい層への周知を行う。支援者にとってのメリットを向上させる仕組みを検討する。		
事業評価	【事業の達成度】 [ a・(b)・c ] 【事業実施の効果】 [ a・(b)・c ] 【総合評価】 [ A・B・(C) ]	◇ 世界遺産登録時には基金積立額3億円を目標としているが、令和2年度末の基金積立額は約1億7千万円であることからC評価とした。	

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。